



## 受賞おめでとうございます

- ◆兵庫県教育功労者表彰  
大谷 日出人さん（倭文・現榎列小学校長）
- ◆ひょうご県民ボランティア活動賞  
廣地 孝子さん（南あわじ市いずみ会緑支部）
- ◆令和6年度「第26回人間サイズのまちづくり賞」  
花緑部門 津井コミュニティクラブ（津井花クラブ）



## 寄付ありがとうございます

■洲本市の郷土史家、永田誠吾さんから、淡路島の信仰にまつわる民族史をまとめた「火伏せ・雨乞い 淡路島の愛宕信仰」24冊の寄贈がありました。市内の小中学校と図書館に配布し、有効活用させていただきます。

☎社会教育課 ☎ 43-5232



**高齢者叙勲 旭日小綬章**  
南あわじ市議会議員  
**中村 三千雄さん（選）**

中村さんは、昭和50年7月に南淡町議会議員に当選し、平成17年の南あ



わじ市合併を経て現在に至るまで、令和7年1月現在で延べ49年6カ月の長きにわたり在職されています。

南淡町議会議長や南あわじ市議会議長などを歴任。高邁な政治信念と卓越した手腕をもって、南淡町および南あわじ市の生活基盤の充実や福祉の向上、教育の振興など町政、市政の発展に貢献されました。

## 2025年1月17日で 阪神・淡路大震災の発生から30年

震災の教訓を踏まえ、いつ・どこで起こるか分からない災害に備え、今一度、自宅周辺の危険箇所や、ご自身の避難行動について確認しましょう。

また、防災に関する情報を提供しているひょうご防災ネットへのご登録をお願いします。

☎危機管理課 ☎ 43-5203

ダウンロードはこちらから



## 女性の健康管理支援に関する 連携協定を締結



協定を結んだ株式会社エムティーアイの前多俊宏代表取締役（右）と守本市長

市と株式会社エムティーアイは12月12日、女性の健康管理支援に関する連携協定を締結し、同日市役所で締結式が行われました。

この協定は女性の生理周期からみたカラダやココロの状態や月経に着目した妊娠しやすい時期などを教えてくれるといった、女性のライフステージに合わせた健康管理を目的としています。

市内在住の人は、令和9年3月31日まで体調管理アプリ「ルナルナ」を無償で利用することができ、独自アルゴリズムによる自然妊娠率や治療促進による体外受精成功率の向上で、これからの妊娠に向けた世代への取り組みとしても活用が可能となります。

詳細は市ホームページでご覧いただけます。



## 優れた技能で地域に貢献 市技能功労者表彰



技能功労者表彰式の様子

長年優れた技能で職業に従事し、地域社会の発展や後継者の育成に貢献した人をたたえる「南あわじ市技能功労者表彰式」が11月23日、市役所第2別館多目的ホールで行われました。また同日、市商工会が主催する南あわじ市優良従業員表彰式も催され、40人が表彰されました。

技能功労者は次のとおりです。（順不同、敬称略）

菅 幸子（調理師、阿那賀）  
安富 義和（製瓦職、松帆）  
岡本 保利（製瓦職、阿万）  
片山 順子（美容師、阿万）  
橋本 正二（電気工事士、松帆）  
榎本 幸広（大工、阿万）  
岩木 春雄（印刷工、八木）  
原口 春廣（食品加工、榎列）

## 社会を明るくする運動 作文コンテスト発表会を開催

犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする「社会を明るくする運動」への理解を深めるため「南あわじ市小中学生作文コンテスト発表会」が11月30日、市地区公民館で開催されました。市内の小中学生の作文218点の中から12点が入賞作品に選ばれ、受賞者による作文発表が行われました。受賞者は次のとおりです。

佳作  
宮崎 瑠愛（三原中）  
岡本 武（三原中）

特別賞 ※敬称略  
更生保護女性会長賞  
木曾 優菜（志知小）  
BBS会長賞  
正木 心音（三原中）



同作文コンテストで入賞した子どもたち

小学生の部 ※敬称略  
最優秀賞  
坂東 凜星（志知小）

優秀賞  
木田 一汰（神代小）

佳作  
豊原 采奈（志知小）  
今田 大翔（榎列小）  
野口 楓菜（榎列小）  
前田 悠（市小）

中学生の部 ※敬称略  
最優秀賞  
大西 琉愛（三原中）  
優秀賞  
下賀 結葵（三原中）

の中に落ちている物を利用し、創意工夫と手間を加えることで、新たな価値を見出すことができ、工夫次第でビジネスに繋げることができることについて学びました。その後、キャンパス内の吉備アクアリウムや植物工場、醸造棟などを見学し、実際の学びの現場に触れることで、将来の進路選択に対する新たな視野を広げました。

また、キャンパス見学後、高校生の皆さんは、各校を卒業した本学在学中の学生と学生食堂で対面することができました。先輩を囲んで一緒に食事をしながら、学生生活や大学の魅力について直接話を聞きました。高校生の皆さんにとって、農学部で学べる知識や将来のキャリアデザインについて考え、自分の進路について理解を深める良い機会になったのではと思います。

淡路島内に位置する南あわじ志知キャンパスは、地域社会と連携し、地元の高校との交流を通じて高大連携の重要な役割を果たしています。今後も、未来の地域づくりに貢献していくため、引き続き地域の皆様や高校との連携を深めて参ります。

吉備国際大学からのお知らせ



## 高校生が南あわじ志知キャンパスを見学

11月28日に兵庫県立山崎高等学校、12月5日に兵庫県立淡路高等学校が、それぞれ南あわじ志知キャンパスを訪れ、本学部の特徴やその学びについて理解を深めました。



ミニ講義では、年々減少している森林を維持するための具体的な方法や今後のビジョンについて講義が行われる中で、野山で拾えるマツボックリ等、森